

邑楽郡青少推だより 第19号

令和3年1月1日発行



年 頭 所 感

邑楽郡青少年育成推進員連絡協議会長 近藤 千秋

新たな年を迎えましたが、祝詞を述べるような雰囲気では全くありません。

新型コロナの脅威は未だ衰えず、今年一杯は影響が大きく残ると言われています。

昨年は年明けからコロナ禍という異常事態に始まり、社会環境や生活形態が大きく変化し、それまでの日常が日常でなくなってしまった喪失感があります。

当初から我慢を強いられてずっと耐えている子どもたちが、一番不憫に思います。

特に最終学年の児童生徒は楽しい思い出がたくさん残るはずが、そのほとんどがなくなってしまうしました。試行錯誤を繰り返し、子どもたちの為に奔走した多くの先生方や関係者の皆様にも頭が下がります。

町のイベントもほぼ中止となり、青少推の活動もその場を大きく失ってしまいました。

そんな中でも郡内各方面で新しいアイデアが出され、事務局の「邑楽郡青少推だより」による情報発信、大泉町の缶バッジ啓発品などへの活用検討など、頼もしい限りです。

コロナ禍の現状において、このような意気の高まりを傍観していて冷めさせてしまつては元も子もない、「鉄は熱いうちに打て」という気持ちから、個人的に缶バッジ作成用のマシーンを購入いたしました。

各関係団体には喜んで貸出しますので、検討時からご活用ください。

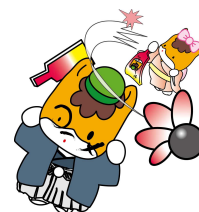
次回の東部圏青少年育成推進研修会(※)は邑楽郡が幹事です。年度末には素案が挙がる予定です。皆さまには一層のご協力をお願いすることとなりますが、よろしくお願いします。

※令和3年9月11日(土)13時～ 於コスメ・ニスト千代田町プラザ 開催予定

今年もコロナに負けないで地域の橋渡し役として、子どもたちの明るい笑顔が戻ってくることを信じて、青少推として活動できることを前に向かって皆で考え、また新しい事にもチャレンジしていきましょう。



【おぜのかみさま缶バッジ】



発行/邑楽郡青少年育成推進員連絡協議

編集・印刷/東部教育事務所生涯学習係

〒373-0033 太田市西本町60-27

TEL:0276-31-7151/FAX:0276-31-7101